

Kimono Ambassador:  
Nomura Shōjirō and the Age of Japonisme

企画展示

# 野村正治郎と ジヤポニスムの 時代

S. NOMURA



着物に  
世界を  
広げた  
人物

2025.10.28(火)－12.21(日)

会場＝国立歴史民俗博物館 企画展示室A・B

開館時間＝9:30－16:30(入館は16:00まで)

休館日＝月曜日(休日にあたる場合は開館し、翌平日休館)

その他館内メンテナンスのため休館する場合があります。

入館料＝一般1,000円(800円) 大学生500円(400円)

※( )内は20名以上の団体料金 ※高校生以下入館無料 ※総合展示・くらしの植物苑もご覧いただけます。

主催＝大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史民俗博物館

〒285-8502 千葉県佐倉市城内町117 問い合わせ＝ハローダイヤル 050-5541-8600

れきはくホームページ＝<https://www.rekihaku.ac.jp>

館内メンテナンス・悪天候等、諸般の理由により、開館日・開館時間の変更、各種催し物を延期または中止する場合があります。最新の情報は館のホームページ及びSNSでご確認ください。



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
**国立歴史民俗博物館**  
National Museum of Japanese History

\\ 同時開催 \\

第3展示室 特集展示

野村正治郎の後継者

— 賤男の活動 —



本展示は、国立歴史民俗博物館を代表する収蔵品の一つである「野村正治郎衣裳コレクション」を通して、野村正治郎（1880－1943）の人物像を紹介するものです。正治郎は着物をはじめとする日本の染織品を扱う美術商であり、活躍した時期には欧米でジャポニスムが最盛期を迎えていました。第1章では、西洋人を相手にした正治郎の販売戦略を見ていき、着物の美を国外に伝えていくさまを辿ります。

一方、正治郎は近世の着物の一大コレクターでもありました。日本の産業振興や風俗史研究のうえで、正治郎のコレクションは有意義なものでした。第2章では、正治郎が日本国内で着物の重要性を啓発する役割を果たした様子について繙きます。

## 展示構成

プロローグ～野村正治郎と世界に広がる関係資料

第1章 美術商としての活動 ― 対外交流

I：海外進出への足掛かりー 母親志と松本文恭のオークション

II：次兄清英の活動

III：美術商としての正治郎

①巴商会の設立 ②海外での販売 ③新店舗の開店 ④姉妹店ー越石商店

⑤最後の海外販売 ⑥野村商店を訪れた外国人

第2章 コレクターとしての活動 ― 国内交流

I：コレクション形成の背景ー入札会の盛行

II：学界への接近

①風俗研究 ②友禅研究

III：コレクターとしての使命

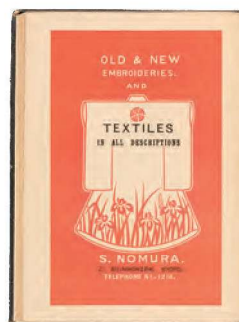
①コレクション図版集の公刊 ②染織祭への協力 ③「キモノ博物館」構想

エピローグ～活動の集大成

I：時代小袖雛形屏風の制作

II：ゴールデン・ゲート万国博覧会への出品

着物  
世界に  
広げ  
た  
人



Yokohama and Vicinity (個人蔵)



野村商店 神戸支店ビジネスカード (個人蔵)



梅樹下草模様小袖 酒井抱一筆 (本館蔵)



女郎花模様振袖 (本館蔵)



竹垣文字模様小袖・竹垣唐松文字模様小袖 (屏風) (本館蔵)

## 同時開催

第3展示室特集展示

「野村正治郎の後継者一賤男の活動」

2025年10月28日(火)－12月21日(日)

## 関連する催し物

◎第464回歴博講演会

2025年11月8日(土) 13:00－15:00 本館講堂

「とある着物コレクターの生涯ー野村正治郎の足跡」

澤田和人 (本館研究部 情報資料研究系 准教授)

◎オリジナル着物カードを作ろう！

2025年12月6日(土) 13:30ー 本館

指導：共立女子大学家政学部被服学科被服平面造形研究室

◎ギャラリートーク

詳細はホームページをご確認ください。

## 交通ご案内

〔京成電鉄利用の場合〕

京成上野駅から京成佐倉駅(京成本線 經由特急利用の場合約55分)下車、徒歩約15分またはバス約5分「国立博物館入口」か「国立歴史民俗博物館」下車

〔JR東日本利用の場合〕

東京駅から総武本線佐倉駅(快速利用の場合約60分)下車、バス約15分「国立博物館入口」か「国立歴史民俗博物館」下車

〔自動車利用の場合〕

東関東自動車道 四街道IC  
また佐倉ICから約15分、  
国道296号沿い  
(無料駐車場完備)



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
**国立歴史民俗博物館**  
National Museum of Japanese History